

## 令和元年12月分 中部空港 貿易概況（速報）の要旨

令和元年12月分について、輸出は「半導体等電子部品」、「原動機」などが増加したものの、「自動車の部分品」、「電気計測機器」、「自動車用等の電気機器」などが減少したことから対前年同月比11.3%の減少となった。また、輸入は「電気計測機器」、「重電機器」などが減少したものの、「航空機類」、「医薬品」、「事務用機器」などが増加したことから、同15.9%の増加となった。

その結果、差引額は323億円の輸入超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
中部空港	797億円	▲11.3%	1,120億円	+15.9%	▲323億円	+379.0%
	9カ月連続の減少		4カ月ぶりの増加			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率	
輸出	増加品目	(1)半導体等電子部品	73億円	+17.3%	輸入	増加品目	(1)航空機類	148億円	+49.2%	
		(2)原動機	40億円	+20.3%			(2)医薬品	128億円	+27.5%	
		(3)事務用機器	22億円	+32.1%			(3)事務用機器	47億円	+39.3%	
	減少品目	(1)自動車の部分品	26億円	▲69.7%		減少品目	(1)電気計測機器	16億円	▲41.4%	
		(2)電気計測機器	67億円	▲20.4%			(2)重電機器	10億円	▲32.9%	
		(3)自動車用等の電気機器	17億円	▲40.4%			(3)通信機	26億円	▲16.0%	
	主要地域 増減	EU、アメリカが減少、アジアは増加				主要地域 増減	アメリカ、EUが増加、アジアは減少			

（参考）ドルレート・・・108.95円（前年 113.12円）3.7%の円高ドル安

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。